

科目名	比較文化論			科目コード	0227
開講学科	共通専門科目	単位数	4	形態	講義
教員名	出口実紀				
授業の目的及びテーマ					
文明・文化の伝播はとどまることを知らない。さまざま文化を比較して優劣をつけるのではなく、それぞれの文化的価値を認め、異文化の個性を理解することによって相互理解が可能となる。本科目では世界に存在する多様な文化のあり方を学び、自身の視点に立って考える力を身につける。					
授業概要					
比較文化論はその生い立ちがまだ若い分野の学問である。それだけに領域項目も一定したものではなく多岐にわたり、今後も増えつつある。テキストの内容に沿って、まず現代における文化の捉え方に焦点をあて、「民族と文化」「伝統と文化」といった文化の現代的理解を促しながら、各種文化間の特異性と価値観の多様性を同列に置こうとする視点を学習する。					
授業計画					
第 1 回：比較文化論の定義 第 2 回：民族と文化の問題 第 3 回：伝統と文化の現代的理解 第 4 回：異文化理解の理論と方法 第 5 回：文化概念の展開 第 6 回：言語とアイデンティティ 第 7 回：音楽の脈絡変換と周縁性 第 8 回：文化としての遊び 第 9 回：遊びの中の民族性とスポーツ 第 10 回：芸能がおこなわれる場と意味 第 11 回：伝統芸能の変容と課題 第 12 回：宗教にみる対話の可能性―キリスト教 第 13 回：宗教にみる対話の可能性―仏教 第 14 回：比較文化論の応用―比較都市文化論からの視点 第 15 回：比較文化論の応用―女性史からの視点					
テキスト	山口修、齋藤和枝（共編）『比較文化論 異文化の理解』（1995 年、世界思想社）		参考文献		
評価方法：					
通信授業は提出課題 4 件を以って評価する 面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。					